

『医療機器等における先進的研究開発・開発体制強靱化事業』
 基盤技術開発プロジェクト 令和6年度終了課題の事後評価結果

開始年度	終了年度	研究開発代表者	研究代表機関	職名	研究開発課題名
令和4年	令和6年	八木 満	国際医療福祉大学	教授	貫通検知・自動停止機能を有するハプティック骨ドリルシステムの開発
評価		従来整形外科医のスキルに拠っていた貫通検出を 1/10 の時間で達成できており、再現性も高く非常に良い成果を出している。事業化に向けた検討が進んでいる点も高く評価する。			